



2学期の様子

2学期がスタートして1ヶ月以上が経ちました。コロナウイルス感染者数がグッと減り、低い水準のまま推移していることもあり、様々な行事等に関しても、基本的な対策を継続しつつも、集団での活動を実施できるようになりつつあります。今年度の残された行事はもちろん、そろそろ次年度の行事の計画を検討する時期にもなっていますが、純粋に「子どもたちにこんな活動をさせたい」という視点で考えていくことができるというのは、我々にとっても楽しく、やりがいのあるものです。

新入大会や体育祭、旅行的行事も一段落し、生徒たちは、今、落ち着いて「普通」の学校生活を送っているところです。行事等において、南中生の「明るく」「元気な」「前向きな」様子はよくご覧いただいていると思いますが、普段の授業の様子を見ていると、何気ない活動の一つ一つにこそ、南中生の良さが表れていると実感します。

授業に落ち着いて取り組んでいる。全体的に教員の話に耳を傾ける姿勢がある。

全体的に規範意識が身につけており、「良くないことをそのままにすべきでない」という雰囲気がある。

授業の挨拶がよい。授業の反応がよい。登校時、下校時の挨拶がよい。登校時、下校時の表情が良い。

もちろん、個別に見れば課題も様々ありますが、「学校全体で作る空気」というものは、間違いなく個人の行動に影響を及ぼします。これまで、様々な集団を見てきましたが、南中生は、共鳴し合って自分たちの良さを伸ばしていると感じます。様々な現場を渡り歩く「教員」だからこそ、特にそれを強く感じてしまうのかもしれない。

地元の方やご父兄、様々な先生方から、南中生のこういった傾向は以前からのもので、「伝統」のように感じると聞きました。これは、間違いなく「地域の力」であると感じます。

各種の見守り活動、交通整理等、様々な大人の「温かい」目が生徒を包んでいる。

町内会など地域の組織が学校を力強く支えている。協力できることはないかという視点で関わっていただいている。

保護者の皆さんが学校の活動や取り組みに対して協力的である。子育てに真摯に取り組んでいるご家庭が多い。

こういった伝統に甘えることなく、今後も日々の教育活動を大事にしていきたいと思います。ご理解、ご協力をお願いいたします。

野外活動に行ってきました！

10月29日（金）、10月30日（土）の2日間を使い、蔵王自然の家にて、2学年の野外活動を実施しました。初日は気温が低かったものの、2日間天候にも恵まれ、のびのびと活動に取り組むことができました。初日の午前中は体育館での「グループワーク」、午後は山を駆け巡る「スコアオリエンテーリング」を実施しました。快晴とはいえ非常に寒い中でしたが、一生懸命歩き

（時にはかなり走り？）回り、汗だけで半袖になっている生徒もいたほどでした。夜はキャンドルファイヤーで一人一人が感謝と今後の抱負などを話しました。ろうそくの光

も相まって、**それらの言葉が一人一人の心に響き合い、温かい会となりました。**

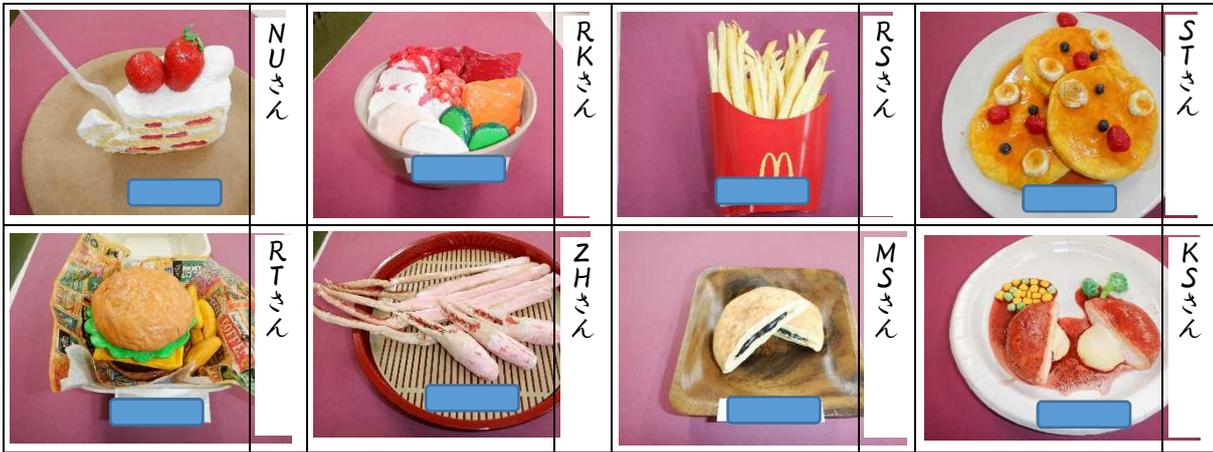
2日目の午前中は野外炊飯、火起こしも調理も片付けも、**どれも一生懸命に楽しげに、協力し合って取り組む様子**がさすがでした。最後は大根を抜き、それをいただいて、笑顔で帰宅しました。**自然の家の職員**

の方から、これまで来た中学校で一番立派で一番ノリがいいです！とほめていただきました。

ここで培った団結の力をさらに高め、今後の学校生活に生かしてほしいと思います！



一年美術作品の紹介



1年生の美術の授業で粘土で食品サンプルを作成しています。優秀作品を8点ほど選んでみました。

12・1月の行事予定

日	曜	行事等	日	曜	行事等
12/1	水	Ⅲ期時間割スタート	1/4	火	仕事始め
3	金	P役員選考委員会	7	金	全校集会
10	金	防犯教室			実力考査
14	火	P役員選考委員会	11	火	給食再開
23	木	全校集会	12	水	私立高推薦入試
24	金	12/24～1/6 冬季休業	13	木	P役員選考委員会
29	水	12/29～1/3 学校閉庁	27	木	入試事前指導

奨励服(制服)について

現在、全国の学校で「女子スラックス」を採用する動きが広がってきています。本校でも、冬場の寒さ対策や夏場の日焼け対策等の観点もあり、『冬・夏 女子スラックス』の追加採用について検討を重ねてまいりましたが、先日行われたPTA運営委員会です承いただいたため、『冬・夏 女子スラックス』の追加採用を正式決定いたしました。

つきましては、年度途中ではありますが、今年度から取扱をしていくこととなります。

具体的には、近日中に保護者宛の案内文書を配付いたします。

着用の留意点として、以下のことをご確認ください。

- ①スカート・スラックスのどちらを選択しても構いません。
- ②季節や気温・天候等によって使い分けすること（併用）も可能です。
- ③希望購入品としての扱いとなります。

地域用学校だよりのイニシャル表記について

先日、地域の方より、「学校だよりの生徒名がイニシャル表記のため、地域の子どもの頑張りをはめてあげようと思っても誰のことか分からず、声をかけられずにいます」とのお声をいただきました。学校として非常に申し訳なく感じると同時に、子どもたちへの温かいまなざしを実感いたしました。生徒の頑張りをはめてあげたいとお心遣い、本当にありがとうございます。

学校だよりは、「生徒・保護者配付用」と「地域用」の2種類を作成しており、「地域用」に関しては生徒名をイニシャル表記にしています。現在、個人情報の管理が厳しく問われるようになっており、不特定多数の方が見ることのできるHPや地域配布物はそのように対応しております。ご理解、ご協力をいただきたいと思います。

今後は、もちろん社会情勢を見ながらではありますが、地域の方々へ学校に足を運んでいただく機会を徐々に増やして行ければと考えております。今後も温かく生徒を見守っていただけますよう、よろしくお願ひします。

※なお、13号にて、誤って生徒名がそのまま表記された部分がありました。申し訳ありませんでした。